



キャベツグループのみなさんの作品です。
貼り絵で虎をつくりました。

2010 年年頭のあいさつ

院長 倉田 清子

新年おめでとうございます。

特に大きな出来事もなく年末年始を無事に過ごせたことは、この間の業務に付いてくださった職員の方の賜と感謝しています。また、利用者やそのご家族の方たちも大過なくお正月を迎えていらっしゃることもお喜び申し上げます。

昨年は新型インフルエンザの大流行のために日常の行事や療育活動に少なからずの影響を受けた一年になりました。また、看護師不足も解消しない厳しい状況の中で、職員それぞれが大変な思いで日常業務を続けています。一昨年以来の看護師確保対策が徐々に実ってきておりますので、業務の効率化や省力化などより一層工夫をしながらやってほしいと思います。新型インフルエンザの流行はまだ続きそうですし、その後に季節型インフルエンザも流行します。幸い、今のところ病棟の流行はなくこれも皆、ご家族の皆様のご協力のおかげと思っています。引き続き安全・安心の確保を維持していきたいと考えています。

社会全体では、政局が自民党から民主党に政権移譲が行われ、私どもに関係することをみますと、障害者自立支援法は廃止の方向ということです。先日、守る会が厚生労働省とのヒアリングを行い、新しい法律がこれから動きはじめたところです。人道的な立場、また、守る会の党派を超えて重症児者を守っていくという立場を理解してもらう作業がこれから必要となります。私達職員も、利用者やそのご家族の立場にたって、「最も弱い者をひとりももれなく守る」という姿勢を堅持していきましょう。

昨年は福祉保健局の指定管理施設として唯一優良という評価をいただきました。これを契機に、今年目標としては、職員一人一人が自覚を持って守る会の三原則の下で仕事をしていき、今年も優良施設としての立場を守っていくことだと思っています。皆様のご協力をお願いします。

療 育 活 動

第一病棟 - その 3 -

指導員 佐藤 洋

皆さん、こんにちは。シリーズ第 3 回目の療育活動は、第一病棟の「院外活動」についてお知らせしたいと思います。

第一病棟は、東大和療育センターでは“医療病棟”として位置づけられています。そのため、気管切開術後や呼吸管理を必要としておられる利用者の方々が多くいらっしゃいます。医療的なケアを必要とされる方々は、外出することに多くのリスク(負担)を伴います。気軽に外出・・・という訳にはいきません。その日の体調によっては、止むを得ず院外をお休みすることもあります。今回は、呼吸介助を必要とされる利用者がおられた為、医師同伴の院外活動となりましたが、みなさまの体調も良く、全員、参加することができました。

参加者とは言う、『個性豊かな利用者 3 名』に『素敵なお母さんの親御さん 2 名』、そして、『ダンディな医師』に『美女と野獣 2 名の看護師さん』、そして指導員 1 名(執筆者)の計 10 名が、一同にバスに乗り込みました。

とてもハンサムな A さん、いつもは日中でも目を閉じていることが多いのですが、この日は目をパッチリと開けておられました。きっと乗り物が大好きなのですね。

とてもクールな B さん、いつもは目を開けていることが多いのに、バスに乗っている間は、何故か目を閉じておられました。でも、窓を開けてフレッシュな外気に触れた時は、目を開けてくださいましたね。

とてもキュートな C さん、利用者さんでは唯一の女性で、皆のマドンナになっていました。車内から、お外を優雅に眺めておられたのが印象的でした。

奥様方は終始、笑顔でご歓談されており、車内にステキな花々を添えてくださいました。

晴天であれば、国営昭和記念公園のコスモス畑をみんなで見に行くはずでしたが、当日はあいにくの悪天候であったため、通所バスにて多摩湖周辺をドライブしました。センターに戻ってからは、院内食堂にて、アイスクリームを数口お召し上がりになりました。どなたも、冷たいアイスクリームに目をしかめたり、大きく見開いたり、とても新鮮な表情をされておられました。利用者の皆様は、いつもは経管栄養(胃管カテーテルや胃瘻からの栄養摂取)のため、アイスクリームを“食べる”という突然の出来事に感激なさっていたのかも知れませんね。



来年度も変わらずお元気で外出することが出来ますよう、職員一同、利用者の皆様の健康管理に努めさせていただきます。

シリーズ最終回の療育活動は、“午後の療育活動”についてご紹介する予定です。ご期待ください。

●○●行事報告○●○

通所

「遠足らしい遠足」

指導員 水野 豪

芝生に座ってお弁当を広げ、ワイワイおしゃべりしながら大勢で食べる。その後はみんなで思い思いに遊ぶ。遠足 ... いつもの仲間達と、いつもと違う場所で楽しむ日。そんな幼い頃「遠足らしい遠足」を、10月13日・22日の2日に渡って通所流に再現してみました。場所は広大で緑豊かな多摩中央公園。2日共爽やかな秋晴れ。木陰にテーブルやシートを広げて、優雅に噴水を眺めながら、多摩市で有名な素材自慢のお弁当屋さん「わたぬき」のお弁当を美味しく頂きました。その後は全員揃ってジェスチャーリレーゲームやパラシュートを楽しみました。ご覧下さい、通所のパラシュートが青空に舞う美しい風景を ...。



通所

夕べの会

指導員 森田 英之



初めての試みである、通所時間を 20 時まで延長した通所行事を 2 班に分かれて行ないました。日中はご家族希望のプール活動や足浴、音楽活動♪皆様良い表情でした。音楽は K/M コンビの即興 LIVE パフォーマンス!!!
夜は

花火と・・・
あれ?! なんだか光る物体がいるぞ～??
光の妖精?! ならぬ光マンだあ～!

ディズニーに負けず劣らず、滑らかな動きで魔法をかけ、通所の木(皆様で創った装飾の木)に綺麗な光を灯してくれました。

皆様の瞳もキラキラと光り、暖かい雰囲気をもたらせてくれた光マン、忘れないよ!!!

来年は、どんな会になるのかい?!?!?! 感謝



第三病棟

お楽しみ会

保育士 吉本 瑞穂



秋色に染められたプレイルームに、聴き慣れない音色が響き渡ります。スカートをはいた男性の登場にみんな目をひかれ、第三病棟のお楽しみ会は開演しました。不思議な人の正体はヨーロッパの民族楽器バグパイプの奏者です。歌とギターが加わっての音楽会です。お気に入りの歌を楽しげに口ずさむ人、リズムカルに体を揺らす人... それぞれが身体で心で音を感じた時間でした。



ひと息ついてのティータイムの後は、2部のクラブ発表です。日々のみんなの様子がスクリーンに登場。一人ひとりの最高のショットにみんな釘づけです。自分のことをジッと見てる人。仲間の登場に「〇〇さんだ!」と嬉しそうに声を出す人。真剣な顔や思わず笑ってしまう一面、そして、本領発揮に驚きの声。個性にあふれる姿は、温かなメッセージとなって会場を大いに盛り上げました。秋のおとづれ(音連れ)をテーマにしたお楽しみ会は終演し、早いもので季節はもう冬。今度は、クリスマス会ですね....。

第四病棟

お楽しみ会

保育士 赤松 宏美

今回で2回目となるお楽しみ会が2009年11月6日に開催されました。今回のテーマは「ハロウィン・パーティー」です。

ところで、皆さまはハロウィンの物語ってご存知でしょうか???

『パンプキン・ムーンシャイン』という絵本を題材にして、第四病棟の利用者全員を登場人物に置き換えて、事前にデジカメでいろいろなところで撮影をし、紙芝居のようにスライドショーを行いました。『カボチャのものがたり』と題してオリジナリティ溢れる独自の物語が完成しました。

当日のプレイルームはハロウィン一色の装飾、利用者は仮装をし、ビックゲストとして魔女がパンプキンケーキを一人ひとりに配ってくれるというサプライズもあり、利用者のご家族、職員も共に楽しめる時間を過ごすことができました。

スライドショーをご覧になりたい方は第四病棟まで(笑)。また、来年のお楽しみ会も楽しみです。



第二病棟

お寿司バイキング

指導員 福原 雄也

第二病棟では 11 月 26 日(木)に、皆さんが待ちに待った「お寿司バイキング」を開催しました。“お寿司”と書かれた、ちょうちんやのれんが、入口や食堂、デイルームに飾られ第二病棟は「あっ」という間に豪華なお寿司屋さんに早変わり。そして、ショーケースや大皿に並べられた色鮮やかで新鮮なお寿司を目にした途端、ニコニコ笑顔で気分は最高潮！

お寿司は 11 種類ものメニューを用意して頂き、何から食べようか迷ってしまうくらいでした。勿論、味も天下一品!! 酢飯の良い香りが漂う中、とてもおいしく頂き、第二病棟の皆さん、ご家族の方にも大好評でした。

お寿司の味を堪能するだけでなく、お寿司の色鮮やかさや酢飯の甘酸っぱい香りも感じることができ、いつもと違う雰囲気を楽しみながら楽しい時間を過ごすことができました。



勉強会のお知らせ

「利用者の理解を深めよう～認知発達を手がかりに～」

今回は、利用者みなさんの“味覚”や食事場面にみられる“どうしてそのようにするの?”と少し疑問に感じるような行動について、認知発達から考えてみます。

- ・日時：2月5日 金曜日 18時から(約1時間30分)
- ・場所：5F 厚生室
- ・アドバイザー：心理 亀井・宮武

☆初めての方もお気軽にご参加ください。

お問い合わせは第一病棟：三村・第二病棟：赤木・第三病棟：稻嶺 吉本
第四病棟：佐藤まで

制作展

理学療法士 酒井 理恵

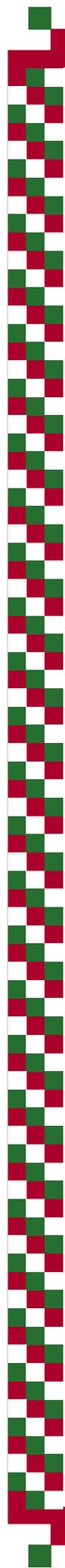
昨年 11 月にリハビリテーション科主催の制作展が開催され、エントランスと 1 階の廊下に様々な作品を展示しました。みなさん、いかがでしたか？今回はお寄せいただいたアンケートの感想をいくつかご紹介したいと思います。



- ◆**介護人の方より** 皆様、それぞれすばらしい作品ばかりです。その人の好きな事・物を一緒に作成されていてすごいと思いました。楽しく拝見させていただきました。
- ◆**入所部門の保護者の方より** 今年も制作展を娘と二人で散歩しながら楽しませて頂きました。いつもながら楽しい企画がいっぱい。娘の一番のお気に入り、ファッション人形でした。
- ◆**外来部門の保護者の方より** スイーツは本物と見まちがうほどのすばらしい出来栄です。時計も個性が出ていて良かったです。
- ◆**通所保護者の方より** それぞれの作品に利用者さんと職員さんの一生懸命に楽しんで作品をつくっている姿に感動です。何かを作り上げ、出来たときの喜びを感動できて素敵です。
- ◆**外来部門の保護者の方より** 皆さんの作品、すばらしかったです。作者の写真付き、作っている姿がわかって、感動しました。
- ◆**外来部門の保護者の方より** ここで大切に愛されてきた“幸せな感じ”が写真からも作品からも強く伝わってきて、胸がいっぱいになりました。
- ◆**外来部門の知人の方より** いつも素敵な作品を見せていただいています。展示してある作品にスポットライトがあると良いですね！次回からぜひ！
- ◆**外来部門の保護者の方より** 今回は、作品の多さと緻密に作られた作品、全員参加の作品作り等、すばらしいの一言につきます。嬉しい気持ちで 2 回も見に来ました。
- ◆**外来部門の保護者の方より** 毎年とても感動しています。皆さんのたくさんの素敵なアイデアと作品の色どりや素材の感じ、素敵だね～、かわいいね～、かっこいいね～、楽しいね～、作ってみたいね～、と会話は尽きません。毎年楽しみにしています。



クリスマス会



10・11・12月の院内研修

基礎コースⅠ	・呼吸ケア
基礎コースⅡ	・安全管理 ・看護（療育）記録 ・二年目のまとめと次年度の課題
基礎コースⅢ	・摂食嚥下障害ケア ・呼吸ケア ・看護（療育）記録
一般コース	・看護診断研修（中級） （応用） ・療育研究（第4回） （第5回）
専門コース	・摂食嚥下障害ケア（第4回） ・呼吸ケア（第4回） （第5回）
感染予防対策	・感染予防対策
医療安全管理	・医療安全管理

1・2・3月の院内研修予定

基礎コースⅠ	・一年目のまとめと次年度の課題	2/5（金）
基礎コースⅡ	・二年目のまとめと次年度の課題	2/19（金）
基礎コースⅢ	・三年目のまとめと次年度の課題	3/4（木）
一般コース	・プリセプター ・リーダー研修	2/23（火） 3/5（金） （次年度） 2/9（火）



編集後記

この冬は暖冬傾向との予報でしたが、外れてしまったようですね。今シーズンは東京にも雪が降るのでしょうか？少し楽しみです。

さて、今回のそよ風はいかがでしたか？担当者のカラーが出ていたでしょうか？何かご要望・ご感想がありましたら、広報委員までお願いします。
(N・S A・M R・S)

そよ風第 59 号

編集 院内報そよ風編集委員会

発行日 平成 22 年 1 月 15 日

発行 東京都立東大和療育センター

東京都東大和市桜が丘 3 - 44 - 10

☎ 042-567-0222

印刷 有限会社 はじめ印刷

☎ 042-560-3031